平成２６年度

事 業 報 告 書

平成２６年４月　１日から
平成２７年３月３１日まで

公益財団法人龍ケ崎市まちづくり・文化財団

目　　次

◆法人概要◆ 2
1　設立年月日 2
2　主たる事務所 2
3　定款に定める目的 2
4　定款に定める事業内容 2
5　基本財産の状況 2

◆事業概要◆ 3

◆財団の事業体系◆ 3

◆事業実施状況◆ 4
＜公益目的事業１　文化推進事業＞ 4
1　まちづくりのための調査，研究，情報提供及び普及啓発（第４条第１号関係） 4
2　文化及び芸術の振興に関する事業（第４条第２号関係） 11
3　地域文化活動の育成及び支援に関する事業（第４条第３号関係） 13
4　公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業（第４条第６号関係） .. 15
＜公益目的事業２　地域交流活性化事業＞ 16
1　地域交流及びコミュニティの活性化に関する事業（第４条第４号関係） 16
2　公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業（第４条第６号関係） .. 20
＜公益目的事業３　地域振興活性化事業＞ 20
1　農業及び地域産業の振興に関する事業（第４条第５号関係） 20
2　農地利用集積及び農作業受委託推進に関する事業（第４条第８号関係） 21
＜収益事業１　不動産事業＞ 22
1　まちづくりに必要な用地の取得，造成，管理，処分及び斡旋並びに建築物の取得，建設，管理及び処分（第４条第７号関係） 22
＜収益事業２　公益目的外貸与事業等＞ 23
1　その他この法人の目的を達成するために必要な事業（第４条第９号関係） 23
（１）理事会 24
（２）評議員会 25
（３）決算監査 25
（４）行政庁（茨城県）への届出 25
（５）行政庁（茨城県）の立入検査 25

平成２６年度　事業報告

（平成２６年４月１日から平成２７年３月３１日まで）

◆法人概要◆

１　設立年月日

昭和３５年１２月１０日　設立
平成２３年　４月　１日　法人合併
（合併により名称を財団法人龍ケ崎市まちづくり・文化財団に変更）
平成２５年　４月　１日　公益財団法人へ移行
（名称を公益財団法人龍ケ崎市まちづくり・文化財団に変更）

２　主たる事務所

所在地　：　茨城県龍ケ崎市板橋町４４０番地

３　定款に定める目的

この法人は，誰もが活力あふれ健康で心豊かに暮らせるまちづくりを推進するため，龍ケ崎市との緊密な連携を図り，諸産業の振興及び文化的な活動を通じた文化振興等を総合したまちづくりに関する事業を行い，もって地域社会の発展と市民生活の向上に寄与することを目的とする。

４　定款に定める事業内容

（１）まちづくりのための調査，研究，情報提供及び普及啓発
（２）文化及び芸術の振興に関する事業
（３）地域文化活動の育成及び支援に関する事業
（４）地域交流及びコミュニティの活性化に関する事業
（５）農業及び地域産業の振興に関する事業
（６）公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業
（７）まちづくりに必要な用地の取得，造成，管理，処分及び斡旋並びに建築物の取得，建設，管理及び処分
（８）農地利用集積及び農作業受委託推進に関する事業
（９）その他この法人の目的を達成するために必要な事業

５　基本財産の状況

財　産　種　別	場所・物量等
定期預金	常陽銀行竜崎支店 ６８，１６６，０００円

◆事業概要◆

当財団の事業運営にあたっては，公益財団法人としてさらなる公益性の向上を目指した事業の拡充を図り，誰もが活力あふれ心豊かに暮らせるまちづくりを推進し，地域社会の発展と市民生活の向上に寄与するため，自主的，自立的に持続可能な経営基盤の構築を図るため，各種公益事業等を実施した。

組織面においては，引き続き固有職員の採用を抑制するとともに，職員の資質向上に向けて外部講師を招くなど，職員研修等を充実に努めた。

決算状況については，昨年度，公益目的事業１（文化推進事業）が黒字化したことにより収支相償がクリアできなかったが，今年度は全ての公益目的事業において収支相償が適正化することができた。また各施設においても体験教室等の事業を展開し公益目的事業の拡大に推進したが，龍ケ崎市から補助金による財政的支援を受けての運営に変わりなく，引き続き委託契約の見直しや経費節減等に努めた。

◆財団の事業体系◆

公益目的事業１
（文化推進事業）

- まちづくりのための調査，研究，情報提供，及び普及啓発（第４条第１号関係）
  - ・常設展示及び企画展・収蔵品展の開催
  - ・普及事業
  - ・文化活動の推進及び支援事業等
- 文化及び芸術の振興に関する事業（第４条第２号関係）
  - ・鑑賞・招聘型事業
- 地域文化活動の育成及び支援に関する事業（第４条第３号関係）
  - ・文化団体と共催事業
  - ・地域文化活動の支援
- 公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業（第４条第６号関係）
  - ・龍ケ崎市文化会館の管理運営
  - ・龍ケ崎市歴史民俗資料館の管理運営

公益目的事業２
（地域交流活性化事業）

- 地域交流及びコミュニティの活性化に関する事業（第４条第４号関係）
  - ・体験教室事業
  - ・地域交流事業
- 公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業（第４条第６号関係）
  - ・龍ケ崎市農業公園豊作村の管理運営
  - ・龍ケ崎市龍ケ岡市民農園の管理運営
  - ・湯ったり館の管理運営

公益目的事業３
（地域振興活性化事業）

農業及び地域産業等の振興に関する事業（第４条第５号関係）

・農業担い手育成事業
・農業ヘルパー事業
・地元物産品，農産物のＰＲ等

農地利用集積及び農作業受委託推進に関する事業（第４条第８号関係）

・農地利用集積円滑化事業
・旧農地保有合理化事業等
・農地中間管理事業
・農作業受委託事業

収益事業１
（不動産事業）

その他この法人の目的を達成するために必要な事業（第４条第９号関係）

・駐車場８カ所の管理運営

収益事業２
（公益目的外貸与事業等）

その他この法人の目的を達成するために必要な事業（第４条第９号関係）

◆事業実施状況◆

＜公益目的事業１　文化推進事業＞

１　まちづくりのための調査，研究，情報提供及び普及啓発（第４条第１号関係）

龍ケ崎市のまちづくりを展望するとき，これまでの地域の発展経過を知る歴史や文化，先人の生活を知る資料は欠く事のできないものであり，これらの資料を収集・発掘し，歴史と民俗の調査研究を行い，その成果を情報提供して展示や普及活動等を行い，市民の郷土理解を深めかつ知識の高揚を図り，龍ケ崎の新しいまちづくりの意識啓発を図った。

（１）常設展示及び企画展・収蔵品展の開催

１　常設展示					
展示期間	４月１日～３月３１日				
日数(日)	３０８	入館者数(人)	２７,４４１	１日平均(人)	８９
展示場所	歴史民俗資料館　常設展示室，エントランス，屋外				
展示テーマ	龍ケ崎の歴史と民俗				
内　　容	時系列的に龍ケ崎の歴史を展示したものと人々のくらしとして民具，調度品のほか年中行事等について展示。 エントランスホールには，国選択・県指定無形民俗文化財の撞舞の４分の１模型と視聴覚資料「龍ケ崎の水とくらし」等を展示上映。 屋外では，納屋を模した建築物に田舟や水稲栽培に用いた農具，商店を模した建物には，たばこや駄菓子ケース等を展示。				
２　ボランティア作品展「布れあい染織展」					
開催期間	４月１９日（土）～５月１１日（日）				
日数(日)	２０	入館者数(人)	１,６５３		

開催場所	歴史民俗資料館　企画展示室			
内　　容	体験学習で協働しているボランティアの染色と機織り活動の発表の場として作品を展示。資料館ボランティアと共催			
３　収蔵写真パネル展「子どもの情景」				
開催期間	６月１９日（木）～７月６日（日）			
日数(日)	１６	入館者数(人)	１,１２５	
開催場所	歴史民俗資料館　企画展示室			
内　　容	写真家佐藤有さんが昭和３０年代に撮影した「子どもの遊び」の写真パネルは，２２年度に当館で展示会を開催した後に寄贈を受けている。 所蔵資料の活用として，再度展示を行った。			
４　非核平和記念「ヒロシマ・ナガサキ原爆写真パネル展」				
開催期間	７月１１日（金）～７月２７日（日）			
日数(日)	１５	入館者数(人)	１,３１０	
開催場所	歴史民俗資料館　企画展示室			
内　　容	戦争体験を次世代に継承し，平和に対する意識の高揚を目的に市人事行政課と共催で実施。以前に広島と長崎の被爆写真をそれぞれ展示しているが，今回は双方を併せ，体験談などのパネル枚数も増えたことにより，より核兵器の恐ろしさを伝える内容となった。			
５　企画展「いまに輝くふるさと龍ケ崎の先人たち」				
開催期間	８月１０日（日）～１０月１９日（日）			
日数(日)	６１	入館者数(人)	６,９６６	
開催場所	歴史民俗資料館　企画展示室・多目的室・体験学習室			
内　　容	２５年度に龍ケ崎市制施行６０周年事業として，市から委託を受けて発行した同名冊子に掲載されている１２名の功績を伝える品々を展示した。 作品などの実物資料や記念碑の拓本で“龍ケ崎の偉人たち”を紹介し，郷土文化への愛着と理解を深めていただいた。			
６　郷土作家展「佐藤道子－生きるそして描く－」				
開催期間	１１月１日（土）～１１月１６日（日）			
日数(日)	１４	入館者数(人)	１,５１１	
開催場所	歴史民俗資料館　企画展示室			
内　　容	市民文化芸術フェスティバルの事業として，長山在住の佐藤道子さんの作品を展示。大小さまざまな多数の作品に来館者が見入り，特に子と母を描いた女性らしい視点の作品が同性に好評であった。			
７　収蔵品展「むかしの消防」				
開催期間	１月２０日（火）～２月１５日（日）			
日数(日)	２４	入館者数(人)	３,１３６	
開催場所	歴史民俗資料館　企画展示室			
内　　容	小学校３年生の社会科「かわってきた人々の暮らし」の見学学習に合わせ，手押し消防ポンプや水鉄砲など江戸～昭和初期の火消し道具を展示した。 期間中は市内外２５校が来館し，常設展示の「昔の道具」と合わせて，社会科学習に役立てていただいた。			
８　指定文化財新規指定記念展				
開催期間	２月２０日（金）～３月２８日（土）			
日数(日)	３３	入館者数(人)	３,０７８	
開催場所	歴史民俗資料館　企画展示室			
内　　容	後藤新平筆「自治三訣」（龍小蔵）と矢口家長屋門，筆子塚（大留町）が			

	龍ケ崎市指定文化財として新規指定されたことを記念して開催。県指定文化財である安楽寺の鰐口を特別公開したほか，常設展示の文化財と国指定重要文化財多宝塔などの解説会，矢口家の一般公開を行い，文化財について理解を深める機会とした。龍ケ崎市教育委員会と共催。

（２）普及事業の実施

１　郷土史・民俗講演会	
開 催 日	①６月１５日（日）②９月２８日（日）③１０月２６日（日）
開催場所	歴史民俗資料館　多目的室
入場者数	①５６名　②３８名　③３９名　合計１３３名
内　　容	①「筑波庵翠兄と風篁庵乱竿」（講師　加藤定彦氏） ②「江戸歌舞伎と龍ケ崎－団十郎・国太郎と伊賀屋－」（講師　鈴木久氏） ③「日本刀を楽しむために」（講師　鯉渕晃氏）
２　古文書講座　「近世古文書を読む」①上級コース②初級コース	
開催回数	①上級コース　１２回　　②初級コース　９回
開催場所	歴史民俗資料館　多目的室
受講者数	①延べ２３３名　②延べ２４３名　合計延べ４７６名
講　　師	①盛本昌広氏　②古文書同好会員
内　　容	寄贈・寄託の近世史料をテキストに用い，くずし文字の解読方法を指導，歴史用語や時代背景を解説。
３　歴史散歩	
開 催 日	①７月２７日(日)　②１１月８日（土）
見学コース	①資料館～撞舞会場方面（愛宕神社，薬師堂，八坂神社，般若院など） ②小通幸谷，佐貫地区（旧八間堀，宮和田の渡し跡，慈眼院，安楽寺など）
参加者数	①９名　②２５名
内　　容	郷土を再発見する目的で，市内の旧所名跡沿いにコースを設定し，周辺の遺跡，神社仏閣等を見学しながら歴史的背景を解説。１回目は，撞舞開催日に合わせ，その会場と周辺の神社など，２回目は牛久沼と小貝川の治水事業や国道６号線の歴史を解説した。
４　博物館見学会	
開 催 日	①１０月２９日（水）②１１月２７日（木）
見学場所	戸定歴史館（千葉県松戸市），柴又帝釈天（東京都葛飾区）
参加者数	①３１名　②２８名　合計５９名
内　　容	資料館活動への更なる理解を深める目的で，近隣の施設を見学した。
５　れきみんシアター	
開催日時	毎週土曜日
開催場所	歴史民俗資料館　多目的室
内　　容	小中学生を対象に，「まんが日本昔ばなし」や「まんが日本史」等を上映し，アニメを通して歴史に対する関心を促進。
６　郷土史基礎講座「つくまいなぜだろう？」	
開催日時	７月２０日（日）
開催場所	歴史民俗資料館　多目的室
参加者数	４０名
内　　容	小中学生にも郷土の歴史・民俗に親しんでもらおうと，郷土史研究家の鈴木久先生に「撞舞」をテーマに，やさしい内容の講演をしていただいた。撞舞開催の１週間前に開催することで，子供たちに「実際に見て調べる」

	意欲を持たせることも狙いであったが，大人の受講者が大半であった。
７　歴民まつり	
開催日時	８月１６日（日）
開催場所	歴史民俗資料館全館
内　　容	資料館が実施してきた体験学習教室や普及事業など一堂に集め，夏休みのひと時を資料館で楽しんでもらう目的で開催。第２回の今回は，昔の道具体験コーナーなど追加して内容の充実を計った。入館者数は８６２名。 ①「簡単藍染め体験」②「機織り体験」③「綿繰り体験」 ④「竹細工教室」⑤「昔の遊び体験」⑥「昔の道具体験」 ⑦「駄菓子屋 猫の手」⑧「かき氷販売」⑨「昔のオルガン演奏」他
８　駄菓子屋「れきみん」	
内　　容	夏休みに２日開催している「駄菓子屋猫の手」の他に，屋外の店を利用して駄菓子屋を開店する計画で，ボランテイアや福祉団体などによる運営を検討したが，定まらず実施に至らなかった。
９　学習支援会	
開催日時	①８月２２日（金）　②８月２３日（土）
開催場所	歴史民俗資料館　エントランス　多目的室
参加者数	合計９名
内　　容	２６年度新規事業。小中学生の夏休みの自由研究の学習支援となるよう，「撞舞」をテーマとして情報提供を行った。資料を配布するだけでなく，別に相談を受け，説明をしながら支援を行った。

（３）体験学習教室の実施

１　わら草履作り教室	
開 催 日	①８月８日（金）②２０日（水）③２４日（日）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室，屋外
参加者数	①４名　②６名　③７名　　合計１６名
講　　師	職員，資料館ボランティア
内　　容	稲作の副産物で，現在は触れることが少なくなった藁を用い，技術の伝承と先人の知恵を学ぶ。
２　注連飾り作り教室	
開 催 日	①１２月１３日（土）②１９日（金）③２１日（日）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室，屋外
参加者数	①８名　②１０名　③１０名　合計２８名
講　　師	職員，資料館ボランティア
内　　容	正月準備として作られる，注連飾りの由来を学び，製作技術を伝承。
３　春の草木染め教室	
開 催 日	①５月１５日（木）・１６日（金）②５月２４日（土）・２５日（日） ③６月２７日（金）④６月２９日（日）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室，屋外
参加者数	①１０名　②１１名　③１２名　④９名　合計４２名
講　　師	職員，資料館ボランティア
内　　容	さくら等の身近な春の植物を用いて，伝統的な染色方法を学ぶ。 染色植物…①②さくら，③④くず
４　藍の生葉染め教室	
開 催 日	①８月７日（木）②８月８日（金）

開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室，屋外
参加者数	①３名　②５名　合計８名
講　　師	職員，資料館ボランティア
内　　容	藍の持つ効能と簡易染色である生葉染めの方法を学ぶ。
５　秋の草木染め教室	
開 催 日	①９月１９日（金）②９月２１日（日）③１０月２４日（金） ④１０月２６日（日）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室，屋外
参加者数	①１２名　②１２名　③４名　④６名　合計３０名
講　　師	職員，資料館ボランティア
内　　容	すすき等の身近な秋の植物を用いて，伝統的な染色方法を学ぶ。 染色植物…①②すすき，③④藍（絞り染）
６　篆刻教室　入門コース	
開 催 日	２月２１日（土）・２８日（土）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室
参加者数	合計１９名
講　　師	平本実氏
内　　容	篆書体（古文字）から漢字の成り立ちを学び，印章を彫り印影を鑑賞する。 入門コースでは，マジック転写法を用いて篆刻を作る。
７　江戸型彫り教室	
開 催 日	１２月６日（土）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室
参加者数	１５名
講　　師	結城春雄氏
内　　容	手拭や浴衣を染める型紙（型彫り）をハガキサイズに彫り，ハガキ等を塗り・染めて江戸文化の一端を学ぶ。
８　機織り伝承教室	
開 催 日	毎週火曜・木曜日（通年）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室，エントランスホール
講　　師	資料館ボランティア
対象者	資料館ボランティアの希望者
内　　容	高機の保存と併せて機織りの技術を習得し，その技術を永く伝承することを目的とする。また，館内で実演を行った。
９　機織り教室	
開 催 日	３月１４日（土）～３月２９日（日）　１０回
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室，エントランスホール
参加者数	合計３９名
講　　師	資料館ボランティア
内　　容	龍ケ崎木綿への理解を促進し，技術伝承の一端を学ぶ。
１０　お手玉作り教室	
開 催 日	２月２２日（日）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室
参加者数	１６名
講　　師	資料館ボランティア
内　　容	資料館で栽培した数珠玉を用いてお手玉を作り，お手玉遊び・数え唄等を伝承し，昔の遊びに触れる。

１１　折り紙教室	
開 催 日	①１０月１０日（金）　②２月１３日（金）
開催場所	歴史民俗資料館　多目的室
参加者数	①１６名　②１２名
講　　師	折り紙伝承者
内　　容	新規の教室で，和紙を使って装飾性のある作品を織り，折り紙の魅力を伝える。参加希望者が多く，受付開始後数分で予約完了となった。

（４）文化活動の推進及び支援

１　常陽小学生新聞『昔の道具と暮らし』に寄稿	
内　　容	当館が所蔵する昔の道具の写真と解説文を毎月寄稿し，子供たちに歴史への関心を促すとともに，館のＰＲを図った。
タイトル	①置き炬燵　②ランプ　③せんたく板とたらい　④氷かき器　⑤水鉄砲 ⑥ちゃぶ台　⑦薬箱　⑧あんか　⑨消防ポンプ　⑩足踏みミシン
２　資料閲覧及びレファレンス	
期　　間	通年
場　　所	歴史民俗資料館　図書研究室及び事務室
閲覧資料	収蔵資料及び収蔵書籍全般 【閲覧資料・図書】 龍ケ崎町総斗帳，高松家文書，龍ケ崎とんび凧，茨城町の石仏・石塔 北方貝塚，協和町史，大宮の野仏とその祈り，茨城県内石造物編， 狛犬の魅力，潮来の石仏・石塔 【貸出資料】 東京オリンピック聖火ランナーユニホーム，聖火トーチ，半鐘 ＤＶＤ龍ケ崎の水と歴史，昔の脱穀道具，龍ケ崎のロコ４号・５号， 市制施行 60 周年写真パネル，龍ケ崎地区水害写真 ふるさと茨城文庫『杉野翠兄』，日本古文書学論集 【出版掲載許可資料】 「月刊誌相撲」10 月号・一力長五郎と海乃山写真 「月刊つり人」1 月号・牛久沼写真 1 枚（昭和 30 年代） 「ボーイスカウト龍ケ崎第一団 50 周年記念誌」・後藤新平写真 「同志社大学政法会報」・龍ケ崎の文化財掲載写真 3 枚 「てくてく龍ケ崎」・シダレ桜，撞舞，般若院外写真計 5 枚 「茨城新聞」龍ケ崎市商店街写真 1 枚（昭和 30 年頃）
３　展示及び郷土史解説	
場　　所	歴史民俗資料館　展示室，依頼場所
対 象 者	希望場所
内　　容	小中学校及び市民グループの依頼による展示解説を行い，龍ケ崎市のハートフル講座に登録し，市民団体やグループに郷土史解説の講演を行った。 【郷土史解説】 龍ケ崎市市民環境会議，北文間小学校， 【展示解説】 龍ケ崎市内各小学校，阿見町立実穀小学校，阿見小学校，阿見第二小学校，阿見町立本郷小学校，牛久市立牛久第二小学校，牛久市立ひたち野うしく小学校，牛久市立向台小学校，牛久市立神谷小学校，牛久市立中根小学校，河内町立生板小学校，取手市立久賀小学校，取手市立戸頭小学校，霞ヶ浦聾学校，流通経済大学

4　学芸員実習生の受入	
期　　間	８月１６日（土）～８月２３日（土）　７日間
場　　所	歴史民俗資料館
対 象 者	希望する龍ケ崎市在住，出身者及び近隣市町村在住者
内　　容	各大学の依頼があり，次世代の学芸員を養成する目的で実習生の指導を行った。 【受入れ実習生数】４名 （東京女子大学，学習院大学，大正大学，東京工芸大学）
5　ボランティア活動の推進及び支援	
期　　間	通年
場　　所	歴史民俗資料館
対 象 者	希望する龍ケ崎市在住，出身者及び近隣市町村在住者
内　　容	資料館や関連事業を市民や来館者に，より身近な生涯学習の場として，親しむことができる人材を育成し，ボランティアが参画する事業を推進した。 【育成及び協働団体】 資料館ボランティア，龍ケ崎市古文書同好会 【協働団体】 回想法ガイド，ボランティアグループ「猫の手」
6　企画展示室の貸し出し	
期　　間	１１月２７日（木）～１２月１６日（火）
場　　所	歴史民俗資料館　企画展示室
対 象 者	龍ケ崎市の文化団体
内　　容	新規の事業として，企画展示室の未使用時に市内の文化団体への貸し出しを行い，作品の展示にご利用いただいた。 【利用団体】龍ケ崎市文化協会　絵画部

（５）資料収集整理保存

1　資料の収集	
内　　容	資料館の設立目的に沿った郷土史料・民俗資料の収集を行う。あわせて，郷土史関係図書の充実を図るため自治体史，博物館発行図書の収集を行った。 【収集資料】（　）内は寄贈者 ○東京オリンピック聖火トーチ外　５点（大野順雄氏） ○女人講掛軸外　８点（宮本はな氏） ○硯・硯箱　２点（松田靖子氏） ○古文書　４５２点（松田靖子氏） 【寄贈図書】（発行機関名） （茨城県）茨城県，茨城県教育財団，茨城県立歴史館，茨城県近代美術館，土浦市立博物館，古河市歴史博物館，大洗町幕末と明治の博物館，神栖市歴史民俗資料館，稲敷市立歴史民俗資料館，取手市埋蔵文化財センター，常陽藝文センターほか （千葉県）国立歴史民俗博物館，千葉県立郷土博物館，千葉県文書館，柏市教育委員会，成田市教育委員会，佐倉市教育委員会，野田市教育委員会，八千代市立郷土資料館，野田市郷土博物館，印西市教育委員会，流山市立博物館，白井市郷土博物館ほか （埼玉県）埼玉県歴史と民俗の博物館，朝霞市博物館ほか

	（東京都）東京都江戸東京博物館，港区教育委員会，杉並区立郷土博物館，世田谷区立郷土資料館，港区立港郷土資料館，昭和館 品川歴史館ほか （神奈川県）横浜市歴史博物館，平塚市博物館，寒川町史編纂委員会，大磯町郷土資料館ほか （その他）群馬県立歴史館，岩宿博物館，仙台市博物館，仙台市史編纂委員会，琵琶湖博物館，岡山大学大学院ほか
２　資料の整理・保存	
内　　容	市内旧家等から寄贈・寄託及び借用している古文書等の資料の整理分類を行い，郷土史の調査研究に活用するため目録作成を継続した。 また，資料保存として，収蔵資料及び展示資料の虫害，菌害を防止するため，次年度に予定している燻蒸業務の参考とするための環境モニタリング調査を実施した。 【環境モニタリング調査】 実施期間 １回目　６月１７日～　７月１６日　３０日間 ２回目　７月１６日～　８月１４日　３０日間 ３回目　８月１４日～　９月１７日　３５日間 ４回目　９月１７日～１０月２２日　３６日間 対　象：全館

２　文化及び芸術の振興に関する事業（第４条第２号関係）

文化及び芸術に触れ，心豊かな市民生活の実現を図るため，年齢階層を考慮しながら広範なジャンルにわたる芸術性の高い舞台作品を身近な場所で広く市民が鑑賞することができる機会を提供し，地域住民が健康で文化的な交流を深め，文化芸術に対する高揚を図り，文化の薫り高い活力ある地域社会を形成できるように企画実施した。

（１）鑑賞・招聘型事業

１　米村でんじろうサイエンスショー			
開催日時	６月１日（日）　開演①１３時３０分　②１６時００分		
場　　所	文化会館　大ホール	入場者数	１，４５６名
内　　容	空気砲やブーメランから全員参加の巨大風船などの科学実験を多才な演出を加えた「でんじろう先生」のプロデュースのサイエンスショー レイハートＬＬＣ（茨城コープ）と共催		
２　名作映画会「映画ドラえもん　のび太の大魔境」			
開催日時	７月６日（日）　上映①１０時００分　②１４時００分		
場　　所	文化会館　大ホール	入場者数	５５８名
内　　容	春休みロードショーの「のび太の大魔境」を上映。		
３　藤井フミヤ　30th　anniversary　Tour　vol.2　TRUE　LOVE			
開催日時	１０月１日（水）　開演１９時００分		
場　　所	文化会館　大ホール	入場者数	１，１１１名
内　　容	83 年 チェッカーズ としてデビュー。93 年以降，ソロアーティストとして活動。大ヒット曲「TRUE LOVE」をはじめ「30th　anniversary」の全曲を演奏		
４　倉本裕基ピアノコンサート			
開催日時	１０月５日（日）　開演１４時００分		

場　　所	文化会館　大ホール	入場者数	１，１５０名
内　　容	86 年にＣＤデビュー以来,四半世紀にわたり一貫してアコースティックな響きを大切に抒情的なピアノ音楽を演奏 一般財団法人民主音楽協会と共催		
５　名作映画会　「天心」			
開催日時	１０月１１日（土）　開演１４時００分		
場　　所	文化会館　大ホール	入場者数	３７０名
内　　容	岡倉天心生誕１５０周年没後１００周年記念の作品 日本の近代美術に大きな足跡を残した岡倉天心の波乱に満ちた生涯の秘話をモデルとした作品。松村監督舞台挨拶も開催		
６　劇団銀河鉄道のぬいぐるみミュージカル「オズの魔法使い」			
開催日時	１１月３０日（日）　開演①１１時００分　②１４時００分		
場　　所	文化会館　大ホール	入場者数	８９９名
内　　容	大草原に暮らす女の子が竜巻に巻き上げられてオズの国へと舞い降り，カカシやブリキ，ライオンなどの愉快な仲間と心の旅がくりひろげられる物語		
７　龍ケ崎市市制施行６０周年記念事業協賛事業　　夢の「第九コンサート」			
開催日時	１２月１４日（日）　開演１４時００分		
場　　所	文化会館　大ホール	入場者数	１，４６３名
内　　容	龍ケ崎市市制施行６０周年・文化会館設立３０周年記念事業 龍ケ崎夢の第九実行委員会を結成し，音楽協会，合唱連盟や常陽銀行からの協賛を得て，龍ケ崎夢の第九合唱団 262 名で歓喜の歌を熱唱した。 出演者は指揮者の山下一史をはじめ新交響楽団及ソプラノ澤畑恵美，アルト加藤悦子，テノール福井敬，バス黒田博を招聘した。		
８　秋川雅史コンサート			
開催日時	１月２５日（日）　開演１４時００分		
場　　所	文化会館　大ホール	入場者数	６９６名
内　　容	NHK 紅白歌合戦で歌唱した「千の風になって」が 07 年大ヒットしたテノール歌手で，龍ケ崎市出身の箏奏者の吉永真奈さんを加えたジョイントコンサートを開催		
９　稲垣潤一コンサート　２０１５			
開催日時	２月７日（土）　開演１７時００分		
場　　所	文化会館　大ホール	入場者数	８５０名
内　　容	82 年「ドラマティック・レイン」92 年「クリスマスキャロルの頃には」などのヒット曲を熱唱。労音東葛センターと共催		
１０　仁支川峰子　水田竜子ジョイントコンサート			
開催日時	２月１５日（日）　開演１４時００分		
場　　所	文化会館　大ホール	入場者数	４６０名
内　　容	「あなたにあげる」の大ヒットで有名な仁支川峰子と実力派演歌歌手水田竜子のジョイントコンサートを開催。龍ケ崎市文化会館フレンド会と共催		
１１　島津亜矢コンサート　２０１５			
開催日時	３月２１日（土）　開演①１３時３０分　②１６時００分		
場　　所	文化会館　大ホール	入場者数	１，７２４名
内　　容	大ヒットした曲「袴をはいた渡り鳥」を皮切りに，本人の持ち歌全１５曲を熱唱		

３　地域文化活動の育成及び支援に関する事業（第４条第３号関係）

市民や市民団体の地域文化活動をより一層の向上を図るため，各種市民団体と協働し，文化芸術活動の成果を発表する場所を提供した。さらには，各種講習会や伝統文化の継承の一助とする参加体験の事業を開催することで，郷土意識や連帯感が高まるとともに，その活動底辺の拡大を支援し育成を図り，広く市民が文化芸術を享受することができ，ひいては地域文化の振興に寄与した。

また，市民や市民団体の文化芸術活動の発表会等で容易に使用できるよう支援することで，文化芸術性を高めるとともに，まちづくりにおける文化の普及啓発に係る場所を提供した。

（１）文化団体と共催事業

１　第９回龍ケ崎市文化の祭典	
開催期間	５月１４日（水）～２５日（日）
場　　所	文化会館　大ホール，小ホール，ロビー，ホワイエ
来場者数	６，７９６名
内　　容	市民団体と協働して運営委員会を組織。各団体からの参加出品に加え，役員の推薦による芸術技術レベル高い方の参加出品を頂いた。 ○ステージ事業（４事業：１，９９１名） 1.洋舞発表会　2.日本舞踊・新舞踊・能楽発表会　3.音楽演奏会 4.吟詠・民謡・大正琴発表会 ○展示事業（５事業：４，３７７名） 1.写真・ウッドバーニング・プラントドール 2.洋ラン・盆栽展　3.絵画・書道・俳句・短歌・川柳展　4.篆刻・ちぎり絵・押し花・陶芸・いけばな展　5.こどものアトリエ展 ○体験事業（４事業：４２８名） 1.ウッドバーニング教室　2.茶会　3.篆刻教室　4.押し花教室 主催　龍ケ崎市文化協会，龍ケ崎市音楽協会 龍ケ崎市まちづくり・文化財団 主管　龍ケ崎市文化の祭典運営委員会
２　第２３回龍ケ崎市民文化芸術フェスティバル	
開催期間	１０月２９日（水）～１１月２４日（月・振休）
場　　所	文化会館　大ホール，小ホール，ロビー，ホワイエ 歴史民俗資料館　企画展示室，多目的室，体験学習室 中央図書館　鑑賞室，ギャラリー
来場者数	２３，１５１名
内　　容	市民や市民団体から公募推薦された方々で運営委員会を組織。展示事業は公募制とし，ステージ事業は公募と団体参加として実施。また，特別催事事業として郷土作家展や映画上映会等を実施した。 ○ステージ事業（８事業：６，５９０名） 1.市民レクリエーションまつり　2.小中学校音楽祭　3.吟詠と津軽三味線･大正琴・民謡のつどい　4.歌謡舞踊と小曲のつどい　5.芸能祭 6.洋舞（バレエ・フラダンス他）　7.龍音祭Ⅰ　8.龍音祭Ⅱ ○展示事業（９事業：９，６０３名） 1.絵画･ちぎり絵･工芸美術展　2.写真展　3.パッチワーク展 4.盆栽展　5.ウッドバーニング･押し花･陶芸展　6.洋らん展 7.洋らん展　8.書道･俳句･短歌･川柳展　9.篆刻展･団体展示

	○体験事業（７事業：５２０名） 1.茶会　2.いけばな教室　3.テーブルフラワー教室 4.押し花教室　5.ウッドバーニング教室　6.茶会（煎茶） 7.篆刻作り方教室 ○特別催事事業（４事業：６，４３８名） 1.小中学校作品展　2.郷土作家展「清原 斉」展 3.映画会「ポケットモンスター」　4.幼稚園保育園児絵画展 主催　龍ケ崎市まちづくり・文化財団 主管　龍ケ崎市民芸術フェスティバル運営委員会 協力　龍ケ崎市文化協会・龍ケ崎市音楽協会 　　龍ケ崎市レクリエーション協会
３　龍ぼん祭２０１４	
開催日時	８月１６日（土）　開演１８時００分
場　　所	文化会館　駐車場
来場者数	約１，８００名
内　　容	市内舞踊団体や龍ケ崎市物産会等と共催で運営委員会を組織。ご当地ソングである「龍ケ崎錦」「龍ケ崎かっぱ踊り」「Ｒｙｕとぴあ音頭」等を取り入れた盆踊りを実施し，地域文化継承の一助とした。
４　バンドやろうよ講習会	
開 催 日	８月９，１０，１７，２３，３０日
場　　所	文化会館　小ホール
参加者数	５名
内　　容	市内小中学校に通う児童生徒を対象に，ボーカル・ギター・ベースギター・ドラムの各パートの技術を伝授し，その成果を龍音祭Ｉで発表 龍ケ崎市音楽協会と共催
５　第６回お茶会＆お琴演奏会	
開催日時	９月２８日（日）　開演１３時００分
場　　所	文化会館　中庭
参加者数	１２３名
内　　容	屋外でお茶と琴演奏を楽しむコラボレーション事業。本格的な野点を市民に体感して頂く事業。龍ケ崎市文化協会茶道部及び龍ケ崎市音楽協会と共催
６　ワークショップ「プラントドール」	
開 催 日	１０月２６日（日）
場　　所	文化会館　小ホール
参加者数	４０名
内　　容	乾燥させた植物の葉・種子等を用いて作られたプラントドールの体験及び作品制作。龍ケ崎市文化協会と共催
７　第６回高齢者いきいき健康マージャン交流大会	
開 催 日	３月１４日（土）　１０時００分
場　　所	文化会館　小ホール
来場者数	１００名
内　　容	ねんりんピック山口 2015 出場者の県代表選考会を兼ねた大会 主催　茨城県，茨城県社会福祉協議会，龍ケ崎市まちづくり・文化財団 主管　日本健康麻将協会茨城県南支部
８　創造展「ウッドバーニング」＆ワークショップ	
開催日時	３月１１日（水）～１５日（日），（ワークショップは３月１５日開催）

場　　所	文化会館　ロビー（ワークショップは小ホール）
参加者数	創造展来場者５８０名 ワークショップ参加者１０名
内　　容	電熱ペンを使って木を焦がし，絵や模様を描く技法を駆使して制作された作品「ウッドバーニング」を展示。あわせて最終日にワークショップを開催。龍ケ崎市文化協会と共催

（２）地域文化活動の支援

１　ひとりの演奏会	
開催日時	５月３日（土）・４日（日）２日間
場　　所	文化会館　大ホール
参加者数	１６名
内　　容	施設の有効利用の一環として，ゴールデンウィークの２日間に，市内在住，在勤，在学者を対象とした大ホールのグランドピアノを演奏する機会を１人あたりの持ち時間６０分で提供した。
２　美術館見学会	
開催日時	①９月２６日（金）　②３月２７日（金）２日間
場　　所	茨城県五浦天心記念美術館（北茨城市）
参加者数	①３８名　②３９名　　合計７７名
内　　容	市・大型バスを使用して，本格的な絵画芸術に触れる機会を市民へ提供する目的とした事業として開催
３　スタインウェイ購入記念事業　「スタインウェイを弾いてみませんか」	
開催日時	１月１１日（日）～１８日（日）７日間
場　　所	文化会館　大ホール
参加者数	２８名
内　　容	大ホール専用のフルコンサートグランドピアノ「スタインウェイ D274」購入記念事業として開催。新規導入ピアノスタインウェイの弾き込みを兼ねて市民を対象に公募し，試演を一般開放した。
４　文化団体育成事業	
場　　所	文化会館　大・小ホール他
内　　容	文化団体育成するため次の事業について，施設の優先貸出しを行った。 ○龍ケ崎市文化協会（盆栽部） 期間：６月５日（木）～８日（日） 目的：盆栽展示会　　施設：小ホール，小会議室 ○龍ケ崎市文化協会（竜ヶ崎子どもミュージカル） 期間：６月２１日（土）・２２日（日） 目的：ミュージカル発表会　施設：大ホール他
５　貸し館業務	
内　　容	市民が展開する大・小ホールを使用にあたっての支援 ２６年度実績　○ 市民による文化活動，音楽発表会等　８４件 ○ 学校関係の文化行事等　１０３件 ○ 官公庁関係の行事等　１１１件

４　公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業（第４条第６号関係）

文化会館の管理運営は,「地域社会の芸術文化の向上を図ること」を目的とするため，不特定多数の利用者の利便性の向上，まちづくりにおける芸術文化の振興，文化の普及啓発に努めた。また歴史民俗資料館の管理運営は,「龍ケ崎市に係る考古，歴史及び民俗等の資料の収集，保存及び展示等により郷土の歴史と文化に対する市民の知識と理解を深め，文化の振興を図ること」を目的とするため，不特定多数の利用者の利便性の向上，まちづくりにおける文化芸術の振興，郷土の歴史と文化の普及啓発に努めた。

１　龍ケ崎市文化会館	
実　績	大ホール 〔利用時間〕２，１２５時間（２，０４１時間） 〔入場人員〕７３，２６３人（７５，５０７人） 小ホール 〔利用時間〕２，５５３時間（２，４４７時間） 〔入場人員〕３３，５６３人（３０，３８０人） 小会議室 〔利用時間〕２，３０８時間（２，２３０時間） 〔入場人員〕３，１１１人　（３，４６９人） 和　　室 〔利用時間〕３，５１８時間（３，３０３時間） 〔入場人員〕３，４０８人　（５，１８４人） リハーサル室 〔利用時間〕１，４６１時間（１，２２７時間） 〔入場人員〕７，７１９人　（８，４４９人） 全施設合計 〔利用時間〕１１，９６５時間（１１，２４８時間） 〔入場人員〕１２１，０６４人（１２２，９８９人） 使用料収入 １２，２２９，６４３円（１３，０５３，９５２円） ※（　）は前年度実績
２　龍ケ崎市歴史民俗資料館	
実　績	〔開館日数〕２９９日（２９５日） 〔入館人員〕２７，９８６人（２６，７８０人） 〔多目的室使用時間〕 ４７６時間（５７１時間） ※（　）は前年度実績

＜公益目的事業２　地域交流活性化事業＞

１　地域交流及びコミュニティの活性化に関する事業（第４条第４号関係）

地域の自然や文化，人々との交流を楽しむ余暇活動（グリーン・ツーリズム）の場の提供及びレクリエーション事業等をとおして，教養及び文化の向上並びに地域住民の交流を図ることで地域の活性化に寄与した。

（１）体験教室

１　味噌作り教室	
開 催 日	①１月１５日（木）～１８日（日）　②１月２２日（木）～２５日（日） ③１月２９日（木）～２月１日（日）　④２月５日（木）～８日（日） ⑤２月１９日（木）～２２日（日）
開催場所	総合交流ターミナル　調理室・加工室
参加者数	①１０名　②１０名　③１０名　④１０名　⑤１０名　合計５０名
講　　師	職員
内　　容	伝統的な味噌つくりの手法を学び，農村生活の楽しさ・おいしさを感じとっていただいた。
２　手打ち蕎麦教室等	
開 催 日	①４月２０日（日）　②５月１８日（日）　③６月８・９日（土・日） ④７月１３日（日）　⑤８月１０日（日）　⑥９月７日（日） ⑦１０月１１・１２日（土・日）　⑧１１月２３日（日）　⑨１２月７日（日）　⑩１月１８日（日）　⑪２月２２日（日）　⑫３月１５日（日） ※③⑦は手打ちうどん教室
開催場所	総合交流ターミナル　調理室・会議室
参加鉢数	①１０鉢　②１０鉢　③１０鉢　④７鉢　⑤８鉢　⑥８鉢　⑦８鉢 ⑧１０鉢　⑨１０鉢　⑩１０鉢　⑪１０鉢　⑫１０鉢　合計１１１鉢 ※③⑦は手打ちうどん教室
講　　師	有識者
内　　容	伝統的な手打ち蕎麦つくりなどの手法を学び，農村生活の楽しさ・おいしさを感じとっていただいた。
３　コンニャクつくり教室	
開 催 日	１２月２１日（日）午前・午後の２回
開催場所	総合交流ターミナル　調理室・加工室
参加者数	午前：１５名　午後：１４名　合計２９名
講　　師	職員
内　　容	伝統的なコンニャクつくりの手法を学び，農村生活の楽しさ・おいしさを感じとっていただいた。
４　秋ジャガイモ掘り体験	
開 催 日	１１月２９日（土）雨天
開催場所	農業公園豊作村の近隣農地
参加者数	約２０名
内　　容	収穫の楽しさ・喜びをとおして，農業に興味をもっていただいた。
５　塩麹づくり教室	
開 催 日	１１月３０日（日）
開催場所	総合交流ターミナル　調理室
参加者数	２１名
内　　容	麹と塩，水を混ぜて発酵・熟成させた，日本の伝統的な調味料の手法を学び，農村生活の楽しさを感じとっていただいた。
６　カブト虫捕り体験教室	
開 催 日	７月１９日（土）
開催場所	農業公園豊作村内の林地
内　　容	カブト虫捕りを体験してもらい，地域の自然に触れていただいた。 ビデオ上映会，昆虫の展示コーナーも実施。

７　家庭菜園講座	
開 催 日	①７月２６日（土）②３月２２日（日）
開催場所	総合交流ターミナル　会議室，龍ケ岡市民農園多目的（大）
参加者数	①１２名　②２９名　合計４１名
講　　師	職員
内　　容	初心者でもわかるよう野菜の植付け，管理の方法について講座を開き農業に興味をもっていただいた。
８　季節の寄せ植え教室	
開 催 日	①６月２６日（木）②１１月２０日（木）③１２月１１日（木）
開催場所	湯ったり館玄関前（雨天時，農業公園豊作村パオハウス内）
参加者数	各回２５名　合計７５名
講　　師	職員
内　　容	財団で生産した季節の花苗を使用し，オリジナルの寄せ植え作品をつくり楽しむとともに，参加者が同じ目的を共有することで，会話も弾みふれあいの機会を提供することができた。なお，当館一の人気教室で，参加人員を前年度までの２０名から２５名に変更した。
９　押し花教室	
開 催 日	コース１　①６月１０日（火）②９月９日（火） コース２　③１０月１４日（火）④２月１０日（火）
開催場所	湯ったり館　多目的室
参加者数	①１０名　②７名　③９名　④６名　合計３１名
講　　師	有識者
内　　容	親しみやすい趣味として楽しめる押し花に興味をもっていただいた。
１０　折り紙教室	
開 催 日	①１０月２１日（火）②１２月１８日（木）③２月２４日（火）
開催場所	湯ったり館　多目的室
参加者数	①１１名　②１５名　③１２名　合計３８名
講　　師	日本折紙協会講師　齋藤裕子さん
内　　容	和紙を用いて日本の伝統工芸である折り紙で作品を作ることで，日本の伝統文化の良さを改めて見直す機会を提供することができた。また，参加者全員が同じ作品を制作することで，参加者同士の交流にもつながった。
１１　囲碁将棋教室	
開 催 日	毎月第１・第３水曜日（第５水曜日）
開催場所	湯ったり館　中広間
参加者数	年間２５回　のべ３８３名
講　　師	有識者
内　　容	毎回，囲碁の有段者を講師に迎え，初心者には囲碁将棋の楽しみ方伝授し，囲碁将棋を趣味としている利用者は，共通の趣味を通じて交流を深めた。この教室で腕を磨き，年に１度開催する「囲碁大会」には，多くの利用者が参加をした。

（２）地域交流事業等

１　秋の収穫祭	
開 催 日	１０月２６日（日）
開催場所	農業公園豊作村
内　　容	農業者と都市型住民の交流の祭典の場として農業色の濃いイベントを開

	催した。 ○農産物直売会　○さつまいも掘り体験　○第１４回かかしコンクール ○物産品の販売　○キャラクターショー　○遊具（ふわふわバルーン）類 ○龍ケ崎米粉スウィーツコンテスト　○龍ケ崎コロッケ無料配布等
来 園 者	５，５００名
２　たつのこマルシェ	
開 催 日	毎月第２土曜日
開催場所	龍ケ崎ニュータウンさんさん館
内　　容	龍ケ崎産の農産物や物産品のＰＲと販売を通し，地域産業振興を支援し地産地消を拡大する生産者と消費者をつなぐ交流の場の提供を行った。 ○４月トマトフェア（龍ケ崎トマトのタイムセール）　○５月きゅうりフェア（きゅうりのタイムセール）　○６月とうもろこしフェア（とうもろこしのタイムセール）　○７月ミニトマトフェア（ミニトマトの盛り放題） ○８月２周年感謝フェア（茄子、ピーマン詰め放題）　○９月新米フェア（コシヒカリすくいどり）　○１０月秋の味覚フェア（さつまいも袋詰め放題）　○１１月物産品フェア（芋甘なっとう詰め放題）　○１２月感謝フェア（たまごのタイムセール）　○２月苺フェア（イチゴのタイムセール）　○３月トマトフェア（龍ケ崎トマトのタイムセール）
来 場 者	延べ５，３００人
３　豊作村杯グラウンド・ゴルフ大会	
開 催 日	３月１９日（木）
開催場所	豊作村農業ゾーンふれあい広場
参加者数	８０名
内　　容	豊作村農業ゾーンのふれあい広場を活用した地域長寿会などのグラウンド・ゴルフの交流大会豊作村杯を開催し，地域との交流を通して地域の活性化を図った。
４　湯ったり館囲碁大会	
開 催 日	３月８日（日）
開催場所	湯ったり館　中広間
参加者数	３２名
内　　容	囲碁将棋教室を日頃の成果を発揮する機会と共通の趣味を持つ市民の交流を深め合う機会として開催。和やかな雰囲気ながらも参加者は，優勝目指して熱戦を繰り広げた。予選リーグ・決勝トーナメントと対局数が多いことが今後の課題として残った。
５　湯ったり館ＣＵＰ少年少女サッカー大会（小学生対象）を通した交流事業	
開 催 日	①高学年の部７月１３日（日）　②低学年の部３月２９日（日）
開催場所	豊作村交流ゾーン　運動広場
参加チーム数	①１０チーム　②１０チーム
内　　容	青少年の育成及び親子と地域との交流を目的に豊作村交流ゾーン運動広場において，龍ケ崎市サッカー連盟の協力のもと市内外のサッカースポーツ少年団の参加により大会を実行した。
６　市制６０周年記念「あの日の龍ケ崎」ミニ展示	
開 催 日	通年
開催場所	湯ったり館　大広間前
内　　容	平成２６年３月，市制施行６０周年を迎えた龍ケ崎市。その記念として郷土･龍ケ崎市を振り返ることで，郷土に対する愛着を深める目的で写真展を開催し，市民同士の交流の活発化を図った。中には，展示写真の解説を

	求める利用者や「昭和」を懐かしがる利用者など，また利用者同士が昔話に花を咲かせるなど一定の効果を得た。

２　公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業（第４条第６号関係）

農業公園豊作村及び龍ケ岡市民農園の管理運営は，「市民間の交流を深め地域において自然，文化，人々との交流を図ること」を目的とするため，各種体験教室，イベント等を通して余暇活動を促進し，都市と農村の交流及び新旧住民の交流等を推進した。

１　龍ケ崎市農業公園豊作村（総合交流ターミナル及びレンタルファーム）	
実　績	レンタルファーム 〔貸出区画〕　１０７／１３６区画（１１７／１３６区画） 総合交流ターミナル 〔会 議 室〕　６３０時間（２０６時間） 〔調 理 室〕　１２６時間（１１８時間） 野菜・花苗生産，販売等 〔販売金額〕　６，４９６千円（５，３８５千円） ※（　）は前年度実績
２　龍ケ崎市農業公園豊作村（湯ったり館及び運動広場）	
実　績	日帰り入浴 〔入 館 者〕１９７，０４５人（１９９，６２３人） 宿　　泊 〔一　　般〕１，４０４人（１，６６８人） 〔合　　宿〕１，６７９人（１，６９６人） 運動広場 〔貸　　出〕２０１時間（１５４時間） 館内運営 〔飲食部門〕４７，４６９千円（４９，７００千円） 〔ボディケア〕１５，２９６千円（１７，１８５千円） ※（　）は前年度実績
３　龍ケ崎市龍ケ岡市民農園	
実　績	レンタルファーム 〔貸出区画〕　９８／１０８区画（９６／１０８区画） ※（　）は前年度実績

＜公益目的事業３　地域振興活性化事業＞

１　農業及び地域産業の振興に関する事業（第４条第５号関係）

当市の農業は高齢化・兼業化が進み担い手不足が深刻な問題となっており，担い手農家が安定的に農業経営を行えるよう各種講習会の開催，補助事業の窓口業務を行うことで農業行政の基幹となる担い手農家の育成を図った。

また，地元物産品・農産物ＰＲのアンテナショップとして湯ったり館及び龍ケ崎市観光物産センターを活用し販売促進を図ることで地域産業等の振興に寄与した。

１　担い手農家の育成

内　　容	農地の流動化により規模拡大を進める担い手農家を育成するため，関係機関との協調体制による各種講習会の開催を行った。 ○パソコン農業簿記の開催：２月２０日（金），２７日（金） ○農業問題講習会の開催：７月２日（水） ①農地中間管理事業の概要，機構集積協力金について ②農地中間管理機構の実務的な内容について
２　農業ヘルパー制度	
内　　容	龍ケ崎市における農業者の労働力不足を補うとともに，市民に雇用機会や農業に触れる機会を提供し，農業者の経営改善と農業振興を図った。 農業者　６件　　市民　７件
３　地元物産品・農産物のＰＲ	
内　　容	年間２０万人以上の利用がある湯ったり館において，地元物産品（龍ケ崎市物産会）及び地元農産物（ＪＡ竜ケ崎市）を販売することにより，地産地消の促進並びに地元物産品ＰＲのアンテナショップとして，地域産業の振興を図った。 〔地元物産品〕３，９２１千円（４，１１６千円） 〔地元農産物〕２，４１１千円（２，７７２千円） ※（　）は前年度実績
４　龍ケ崎市観光物産センター（佐貫駅関鉄駅ビルⅡ１階）の管理運営	
内　　容	龍ケ崎市と連携し地域産業振興等を支援することで，まちづくりの一翼を担い地域振興の推進を図った。 〔来館者〕　５，９３８人　（５，６３６人） 〔販売額〕　２，９４２千円（２，７８６千円） ※（　）は前年度実績

２　農地利用集積及び農作業受委託推進に関する事業（第４条第８号関係）

（１）農地利用集積円滑化事業

農業経営基盤強化促進法第６条第１項の規定に基づき龍ケ崎市において作成された農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想（基本構想）に即し，効率的かつ安定的に農業を営む者に対して農用地利用の集積・集約化を図った。

１　農地所有者代理事業	
内　　容	農地利用集積円滑化団体（当財団）が，農地所有者から委任を受けて，所有者を代理して農地の貸付けを行った。 ［件数］　―　件　［面積］　―
２　農地売買等事業	
内　　容	農地利用集積円滑化団体（当財団）が，農地を借受けて（中間保有），貸付けを行った。 ［件数］　３件　［面積］　２．６ｈａ

（２）旧農地保有合理化事業

農地法等の一部改正法施行前における農地保有合理化事業により中間保有している農用地については貸借期間が満了するまで適正に管理を行った。

（３）農地中間管理事業

農地中間管理機構（公益社団法人茨城県農林振興公社）が実施している農地中間管理事業の相談窓口などの業務委託を受け，農地利用の集積・集約化を行い，農地の有効利

用や農業経営の効率化を図った。

［件数］　２１０件　［面積］　１１６．７ｈａ

（４）農作業受委託事業

当財団主導の下，受託組織を整備し農作業の受委託斡旋を促進することで中核農家の育成を図った。

内　　容	農作業受託希望者を当財団に登録のうえ受託組織（龍ケ崎市農作業受託組合）として整備し，当財団が農作業受委託斡旋の窓口業務を行い農作業の受委託を集約し，農作業を受託組織に再委託することで農業機械の利用効率化，中核農家の育成を図った。 ○農作業受委託実績 ①畦塗り：１件　６１６ｍ　②育苗：１件　１５５箱 ③代かき：１件　３３ａ　④刈取～調整：４件　３８１ａ ⑤耕起～刈取・調整：１件　１５ａ　⑥刈取り脱穀：1件　４１ａ ○龍ケ崎市農作業受託組合役員会・総会の開催：１月２３日 ○先進地事例研修会の開催：１２月１６日・１７日 柏染谷農場，かしわで農産物直売所：柏染谷農場，かしわで農産物直売所の概要について 株式会社丸山製作所千葉工場：概要及び工場見学について

＜収益事業１　不動産事業＞

１　まちづくりに必要な用地の取得，造成，管理，処分及び斡旋並びに建築物の取得，建設，管理及び処分（第４条第７号関係）

まちづくりに必要な用地の確保及び管理等を行うにあたり，市内の土地資源等の総合開発利用を促進し，利活用できる所有地の資産運用を図った。また，龍ケ崎市及び流通経済大学へ引き続き貸付けを行った。

（１）土地貸付事業

	所在地及び区分種別	面積㎡	期間満了
1	龍ケ崎市上町 4110　外 7 筆 市商工観光課（まいん敷地，にぎわい広場）	2,901	単年度
2	龍ケ崎市馴馬町字牛北毛 3222 外 14 筆 市施設整備課（資材置場）	5,809	単年度
3	龍ケ崎市高須町堤外 4025-1 市社会福祉課（ディスクゴルフ場）	3,615	単年度
4	龍ケ崎市羽原町央台 1123-6 外 2 筆 流通経済大学（運動場）	7,304	H30 年度
合　　計		19,629	

（２）駐車場事業

	区分・種別	所　在　地	面積㎡	年間利用実績台数	
				当年度	前年度
1	佐貫駅西口駐車場	龍ケ崎市佐貫町 482-6 外	137	36 台	36 台
2	雇用促進住宅奈戸岡駐車場	龍ケ崎市 3-89	1,416	125 台	173 台

3	佐貫駅東駐車場	龍ケ崎市佐貫 2-13-9	620	319 台	338 台
4	佐貫駅南口駐車場（月極）	龍ケ崎市佐貫町 715-16 外	1,826	552 台	552 台
	同（一時利用）			4,474 台	4,509 台
	佐貫駅南口駐輪場（月極）			340 台	451 台
	同（一時利用）			7,590 台	8,895 台
5	佐貫駐車場	龍ケ崎市佐貫 3-19-7 外	2,441	601 台	577 台
6	佐貫駅北第１駐車場	龍ケ崎市佐貫 4-17-1	470	156 台	156 台
7	佐貫駅北第２駐車場	龍ケ崎市佐貫 4-17-15 外	278	96 台	96 台
8	奈戸岡駐車場	龍ケ崎市 2-147	612	99 台	112 台
合 計			7,800	14,388 台	15,895 台

（３）財団所有土地一覧

	所　　在　　地	地　目	面積㎡	取得年月	備　　考
1	佐貫2丁目13-9	宅　地	620	Ｓ45．4	佐貫駅東駐車場
2	佐貫3丁目19-7	宅　地	641	Ｓ45．4	佐貫駐車場
3	佐貫3丁目19-8	宅　地	1,800	Ｓ45．4	佐貫駐車場
4	佐貫4丁目17-1	宅　地	470	Ｓ45．4	佐貫駅北第１駐車場
5	佐貫4丁目17-14 外1筆	宅　地	278	Ｓ45．4	佐貫駅北第２駐車場
6	奈戸岡3-89	宅　地	1,416	Ｓ55.10	雇用促進住宅奈戸岡駐車場
7	奈戸岡2-147	宅　地	612	Ｓ55.10	奈戸岡駐車場
8	馴馬町牛北毛3221外14筆	雑種地	5,809	Ｈ元.12	市施設整備課資材置場
9	高須町堤外4025-1	公　園	3,615	Ｈ 9．5	市社会福祉課(ディスクゴルフ場用地)
１０	上町4110 外4筆	宅　地	1,894	Ｈ11．6	「にぎわい広場」貸付用地
１１	上町4264-1 外2筆	宅　地	1,007	Ｈ11．5	「まいん」貸付用地
１２	立野5056-3 外2筆	宅　地	463	Ｈ 3．6	県道姫宮川余郷線代替用地
１３	大徳町上大徳159-4	畑	1,663	Ｈ 3．7	市施設整備課短期資材置場
１４	野原1109 外2筆	雑種地	1,981	Ｈ 4．9	市施設整備課短期資材置場
１５	羽原町央台1123-6 外2筆	山　林	7,304	Ｓ61．7	流通経済大学貸付用地
１６	佐貫町大宿沼715-16	雑種地	960	Ｈ14．5	佐貫駅南口駐車場
１７	佐貫町大宿沼717-5外2筆	宅　地	866	Ｈ16．3	佐貫駅南口駐車場
	合　　計		31,399		

＜収益事業２　公益目的外貸与事業等＞

１　その他この法人の目的を達成するために必要な事業（第４条第９号関係）

龍ケ崎市の指定管理者として龍ケ崎市文化会館，龍ケ崎市歴史民俗資料館，龍ケ崎市農業公園豊作村（総合交流ターミナル，湯ったり館），龍ケ崎市龍ケ岡市民農園を管理運営しているが，不特定多数の者が広く様々な情報を得て公益目的事業が推進されるよう，企業や営利団体等へも施設を貸与した。また，利用者の利便性を考慮し，清涼飲料水等の自動販売機を設置した。

◆法人管理状況の内容◆

（１）理事会

回　数	開催日及び場所	審　議　内　容　等	結果
第１回	【開催年月日】 平成 26 年 5 月 16 日	・決議の省略 【決議事項】 1. 代表理事（副理事長）選任の件 【報告事項】 1. 専決処分の報告の件（補正予算）	 同意 報告
第２回	【開催年月日】 平成 26 年 5 月 28 日 【場所】 豊作村総合交流ターミナル	【決議事項】 1. 理事候補者の推薦について 2. 事務局長の選任について 3. 平成25年度事業報告及び決算の承認について 4. 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について 【報告事項】 1. 職務執行状況の報告について 【出席等】 決議に必要な出席理事の数　４名 出席者　６名，欠席者　１名 監事出席者　２名	 推薦 選任 可決 可決 報告
第３回	平成 26 年 8 月 26 日	・決議の省略 【決議事項】 1. 評議員会の決議の省略についての決定の件 2. 評議員候補者 2 名選任の件 3. 補正予算の件	 同意 同意 同意
第４回	平成 26 年 11 月 27 日	・決議の省略 【決議事項】 1. 平成 26 年度事業計画（公益目的事業 1 文化推進事業）の追加の件	 同意
第５回	【開催年月日】 平成 27 年 3 月 24 日 【場所】 歴史民俗資料館	【決議事項】 1. 公益財団法人龍ケ崎市まちづくり・文化財団就業規程の一部を改正する規程について 2. 公益財団法人龍ケ崎市まちづくり・文化財団職員再雇用規程の制定について 3. 平成 27 年度公益財団法人龍ケ崎市まちづくり・文化財団事業計画について 4. 平成 27 年度公益財団法人龍ケ崎市まちづくり・文化財団収支予算について 【報告事項】 1. 職務執行状況の報告について 【出席等】 決議に必要な出席理事の数　５名 出席者　８名，欠席者　０名 監事出席者　１名，欠席者　１名	 可決 可決 可決 可決 報告

第６回	平成 27 年 3 月 31 日	・報告の省略 【報告事項】 1. 補正予算の件 2. 公益財団法人龍ケ崎市まちづくり文化財団職員給与及び旅費に関する規程の一部を改正する規程の一部を改正する規程について	 報告 報告

（２）評議員会

回　数	開催日及び場所	審　議　内　容	結果
第１回	【開催年月日】 平成 26 年 6 月 19 日 【場所】 歴史民俗資料館	【決議事項】 1. 議事録署名人の選出について 2. 理事の選任について 3. 平成25年度事業報告及び決算の承認について 【報告事項】 1.　平成 26 年度事業計画及び予算について 【出席等】 決議に必要な出席評議員の数　５名 出席者　６名，欠席者　２名 理事出席者　２名 監事出席者　２名	 選任 選出 可決 報告
第２回	【開催年月日】 平成 26 年 9 月 2 日	・決議の省略 【決議事項】 1.　評議員２名選任の件	 同意

（３）決算監査

開催日及び場所	監　査　内　容
【開催年月日】 平成 26 年 5 月 8 日 【場所】 豊作村総合交流ターミナル	平成２５年度公益財団法人龍ケ崎市まちづくり・文化財団の財務諸表及業務執行状況，関係帳簿及び証書類の監査

（４）行政庁（茨城県）への届出

届出年月日	届　出　内　容
平成 26 年 6 月 21 日	事業報告等の提出（定期提出書類）
平成 26 年 6 月 24 日	変更の届出（代表理事の変更）
平成 26 年 8 月 14 日	変更の届出（理事の就任及び評議員の辞任）
平成 26 年 8 月 24 日	変更の届出（公益目的事業の内容の変更）
平成 26 年 9 月 26 日	変更の届出（評議員の就任）
平成 27 年 2 月　6　日	変更の届出（公益目的事業の内容の変更）
平成 27 年 3 月 27 日	事業計画書等の提出（定期提出書類）

（５）行政庁（茨城県）の立入検査

検査日及び場所	検　査　内　容
【検査年月日】	公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第５９条第

平成 26 年 8 月 6 日 【場所】 豊作村総合交流ターミナル	２項において読み替えて準用する同法第２７条第１項の規定に基づく立入検査が行われた。 【検査内容】 （１）事業の実施状況，（２）役員の選任状況，（３）評議員会及び理事会の運営状況，（４）資産の管理状況，（５）会計経理の状況，（６）備付書類及び帳簿の状況等 上記の内容について，行政庁検査官２名による聞き取りによる調査が実施され，検査結果として，特段問題ないとの回答を得た。

◆事業報告の附属明細書◆

平成２６年度事業報告には，「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第３４条第３項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。